

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
1	拉致問題	拉致（20分） ダイジェスト版（8分）	2007	北朝鮮による日本人拉致の悲劇を描く。
2	人権全般	裸足のゲン （107分）	2008	誰でも親しめるわんぱく少年ゲンの姿を生き生きと描き、戦争のむごさ、恐ろしさを、まざまざと表現して大きな反響を呼んだ、中沢啓治原作の劇画の映画化である。
3	外国人	ひろがれチャンゴの響き （38分）	2007	人権のまちづくりは、地域の大きな課題となっている。国、県、市町村の関係機関と地域住民が一体となって作り上げて行くものである。この作品は、在日外国人、とりわけ在日コリアンを中心に取材したドキュメンタリーである。
4	子ども	ケータイネットの落とし穴（1） ネット社会の道しるべ （25分）	2006	ケータイネット社会を健全に生きぬくための基礎を学ぶ。 1. 架空請求と個人情報 2. メール交換と友だち関係 3. 掲示板となりすまし
5	子ども	ケータイネットの落とし穴（2） ケータイ社会の落とし穴 （25分）	2006	ケータイネット社会を健全に生きぬくための基礎を学ぶ。 1. メールと依存症 2. ケータイサイトと不正請求
6	子ども	ケータイネットの落とし穴（3） ブログ社会の落とし穴 （30分）	2007	ケータイネット社会を健全に生きぬくための基礎を学ぶ。 1. ブログと個人情報 2. ブログと権利侵害
7	同和問題	同級生 （30分）	2007	小学五年生早苗は、父の転勤により東京から滋賀県に引っ越してきた。そこは父の故郷だが、早苗は馴染めず、友だちもできない。和太鼓クラブへ入部を希望するが、父は強硬に反対する…。
8	同和問題	バースデイレストラン （30分）	2007	父の死後、暮らし始めた場所が同和地区だと知り、困惑する少女の姿を描く。自分の両親の離婚の原因が部落差別であったことを知り、差別と正面から向き合い乗り越えていこうとする。
9	人権全般	こころに咲く花 （35分）	2008	団地に住んでいる矢野加奈子はサラリーマンの夫と中学生の息子との三人暮らしである。加奈子は派遣社員として働いている会社で、パワーハラスメントを受けている社員を見て、いたたまれなくなっていく…。
10	子ども	ああ！危ない・君ならどうする （27分）	2008	子どもたちの生命を守るために、低学年にも親しまれるお姉さんキャラクターとして春さくらが、登下校、遊びの中に、いろいろな危険な場所が登場する。
11	子ども	学校を守れ！不審者の侵入を防ぐ （28分）	2008	いつ学校で事件を起こしても不思議ではない。警察官が到着するまでの時間に子どもたちと先生の命を守るためにどう対応したらいいのか。その安全対策を考える危機管理マニュアル映像である。
12	障害者	風の旅人 （30分）	2003	ベッド式の車いすを通りかがりの人々に押ししてもらい旅をする…。人々の間を風のように駆け抜けた。実在の重度身体障害者の感動的な生きざま。
13	その他	明日はわが身 ～老人介護と助け合い～ （30分）	2008	みんなで考える高齢者問題・健康ですこやかな老後を送りたい。だが現実はどうか…。今老いを自分自身の問題として…。ドキュメンタリーとドラマで語る。
14	その他	AUSCHWITZ 1 大量虐殺への道 （44分）	2008	世界史上最悪の大量虐殺が行われた場所—アウシュビッツ収容所。その誕生と返還を追う。
15	その他	AUSCHWITZ 2 死の工場 （44分）	2008	1942年ナチスはヴァンゼー会議で、ユダヤ人問題の最終解決について着手し、ポーランドではヒムラーによるユダヤ人絶滅の命令の後、各地に「死の工場」が建設された。
16	拉致問題	アニメ めぐみ （25分）	2008	拉致被害者、横田めぐみさんを待つ家族の苦悩を描いた作品
17	外国人	響け 大地に、人の心に （30分）	2008	ひかるの父親はブラジル人である。ひかるはクラスの中で嫌がらせを受けていた。そんなひかるを助けてあげたいと山岡今日子が音楽発表会でのひかるとの演奏に立候補する。

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
18	高齢者	親愛なる、あなたへ (37分)	2009	退職を間近に控えていた会社人間の男は、妻の突然の交通事故死に遭う。家庭のこと、地域のことを何も知らなかった男は途方に暮れてしまう。しかし、近所の居酒屋夫婦に助けられながら自立し、同じ街に住む人たちに助けの手を貸すようになる。
19	外国人	ホームタウン 朴英美（パク・ヨンミ）のまち (54分)	2009	在日韓国人3世が学校や社会で経験する様々な葛藤を描きながら、本名を名乗り、看護師として前向きに生きようとする。
20	パワハラ セクハラ	職場の人権 相手のきもちを考える (27分)	2009	社員相談室・新人相談員の佐藤が、様々な職場で起こるトラブルや悩みに遭遇することによって、相手のきもちを考えるとはどういうことなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。
21	子ども 虐待	虐待防止シリーズ 幼児・児童虐待 —見えない虐待をしないために— (25分)	2009	実例3話のオムニバスドラマ。仁木やす子先生がドラマに沿って、問題点と虐待を防ぐ対応法をわかりやすく紹介する。 1 稽古事に通わせる親のエゴの押しつけ 2 読み書きの劣るわが子への体罰 3 わが子の学校での態度を細部まで問いただす父
22	高齢者 虐待	虐待防止シリーズ 高齢者虐待 —尊厳を奪わないために— (26分)	2009	実例3話のオムニバスドラマ。田中荘司先生がドラマに沿って、介護の問題点と虐待防止の対応法をわかりやすく紹介する。 1 脳梗塞になった妻の面倒を自分がみると聞かない夫 2 歩行障害の出た父に対して、運動を強要し、食事を制限する。 3 母の認知症を、娘がなかなか受け入れず、縛り付けておく。
23	配偶者 虐待	虐待防止シリーズ 配偶者虐待 —DVを許さない・しないために— (25分)	2009	実例2話のオムニバスドラマ。自らがDV被害者でもある高橋実先生がドラマに沿って、問題点と対応法をわかりやすく紹介する。 1 頻りに電話をし家を空けることを嫌う夫、怒ってものに当たる 2 結婚後も暴力をふるう、生活費を入れない夫
24	セクハラ	見てわかる改正均等法のセクハラ対策シリーズ 気づこう！職場のセクシャルハラスメント (20分)	2009	性別や雇用形態を問わず、誰もがセクハラに加害者にも被害者にもなりうる中で、どのような言動がセクハラになるのかを、状況等のタイプ別に解説
25	セクハラ	見てわかる改正均等法のセクハラ対策シリーズ 管理職がセクハラ加害者にならないために (20分)	2009	上司の何気ない言動が部下へのセクハラになることがある。上司がセクハラに加害者になるケースを、価値観によるタイプ別に解説
26	セクハラ	見てわかる改正均等法のセクハラ対策シリーズ セクハラ対策と管理職の役割 (21分)	2009	もし、セクハラに加害者と被害者が自分の部下だったら、管理職はどうすればいいのか。対応方法や相談の受け方をわかりやすく解説
27	デートDV	デートDV —相手を尊重する関係をつくる— (30分)	2009	1 デートDVとは デートDVの未然防止のためのDVD 2 高校生カップルに起きているデートDV再現ドラマ 3 身体だけでなく心への暴力、DVの種類 4 デートDVを起こす要因の3種類
28	ハラスメント	なくそう、防ごう、気づこう アカデミック・ハラスメント (12分)	2004	大学等の研修や啓発の際の教材として。アカデミック・ハラスメントはどのようなもので、どれほどつらいものかを知る。
29	その他	AUSCHWITZ 3 収容所の番人たち (44分)	2009	アウシュビッツ周辺に45の収容所が建設された。収容所は墮落した生活を送っていた。売春宿でもあり、闇取引の場所でもあった。そういう腐敗した実態を見ることができる。
30	その他	AUSCHWITZ 4 加速する殺戮 (44分)	2009	毎日1万人もの人々が殺された。1棟につき100人のユダヤ人が殺戮のための任務に就かされた。そのユダヤ人労務班員が殺害に協力せねば殺されるという苦悩を語る。
31	その他	AUSCHWITZ 5 解放と復讐 (44分)	2009	アウシュビッツ収容所は、戦後、解放されたが、衰弱した囚人たちは命を失い、女性は強姦され、祖国に帰っても平和はなく虐待される人もいた。
32	子ども	声を聞かせて (40分)	2009	優衣は携帯を買ってもらいメールに夢中。友達から学校裏サイトの存在を教えてもらう。夏希は携帯をもたないために、仲間から敬遠されていた。そんな夏希をかばったばかりに優衣は悪意ある書き込みをされる。優衣は学校に行けなくなるが…。

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
33	子ども	あの空の向こうに	2009	明日香は自分のブログに悪意あるコメントが書き込まれた。明日香の母は、メールばかりしている明日香に意見してくれと夫に頼むが取り合わない夫に夫婦げんか。そんな家庭に心配して祖父が田舎から出てきて明日香を預かることになる。
		(38分)		
34	子ども	ねずみくんのきもち	2008	いつもねこくんにいじわるをされるねずみくん。いじわるされるのは、自分が小さくて気が弱いからかなと思う。落ち込んでいると、フクロウ君はやさしく話しかける。
		(12分)		
35	同和問題	同和問題と人権	2008	ふるさとが同じ5人が帰省する途中、同和問題について話題となる。差別事件がなくなること、その歴史、差別がなくなれないわけなどを話し合うことで、同和への理解が深まる。
		(28分)		
36	パワハラ セクハラ	職場で起こる ハラスメントの基礎知識	2010	ハラスメントとはどういうものか、各種ハラスメントの基礎知識を解説。ハラスメントに対する誤解をなくすためのヒントを与える従業員向け、ハラスメント対策教材である。
		(50分)		
37	パワハラ セクハラ	メンタルヘルスと人権	2010	30歳の会社員は、日々の過重な勤務とハラスメントで疲れていく。妻との亀裂も生まれうつ病になる。そんな彼が回復から職場復帰まで、彼を取り巻く人間を描く。問題提起型のドラマ
		(30分)		
38	パワハラ	ワークライフバランス	2010	ワークライフバランスの実現に欠かせない管理者と社員の意識改革。長時間残業、子育てや介護と仕事の両立など、その取り組みや心構えを説く。
		(50分)		
39	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ1 1 あすなろを生きる	2010	40年近くも続く福岡の「あすなろ解放学級」今も地区外から毎週大勢の人たちが学び合い、話し合い、涙する。代表の野上早苗さんが語る一人から始まる解放運動とは。
		(26分)		
40	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ1 2 若い力は今	2010	自らの差別体験を通して「差別をなくす人生」を生きる吉岡綾さん。今、講演依頼が相次ぐ。若さあふれる熱い語り口は、行政・学校・企業で人気を呼んでいる。
		(30分)		
41	子ども	毎日がつらい気持ちがわかりますか ゆるせない！ネットいじめ	2010	学校に持ち込み禁止のケータイをもってきている友達がいる。そのことを教師にちくつたと誤解された主人公がいじめを受ける。靴を隠されたりネットいじめにあったり。アニメ版なので小学生にもわかりやすい。
		(18分)		
42	子ども	ケータイ・パソコン その使い方大丈夫？	2008	ケータイやパソコンを使う際のルールとマナーはもちろんのこと、トラブルに遭わないための対策や、遭ってしまったときの対応策をドラマ仕立てで描く。
		(22分)		
43	人権全般	私が私らしくあるために 職場のコミュニケーションと人権	2010	契約社員として職場復帰した主人公。この職場は多忙の余りお互いへの配慮が欠け、バラバラになっていて、大事なプレゼンに失敗してしまう。それを克服していく。
		(26分)		
44	人権全般	働きやすい職場をめざして ～こころの健康と人権～	2010	ストレスを生む職場とはどういう職場か、皆が生き生きと働きやすい職場にするためにはどんな配慮をすると良いかを、職場全体で話し合えるきっかけとなるビデオである。
		(26分)		
45	人権全般	日常の人権Ⅰ ～気づきから行動へ～	2010	女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権のそれぞれがドラマ仕立てとドキュメンタリーの二部構成で作られている。
		(23分)		
46	人権全般	日常の人権Ⅱ ～気づきから行動へ～	2010	外国人の人権、障害者の人権、部落差別、インターネットの人権侵害の4つが、それぞれドラマ仕立てとドキュメンタリーとの二部構成で作られている。
		(23分)		
47	子ども	小学生のための人権パート1 思い込みに気づく	2010	二つのテーマで構成。一つは、ホームレスの人に対する私たちの思いこみを考えさせる内容。二つめは、身体障害のスクールカウンセラーの暮らしの様子からちがいを受け入れることの大切さを考えさせる内容である。
		(14分)		
48	子ども	小学生のための人権パート2 大切なわたし大切なあなた	2010	二つのテーマで構成。一つは、小学生のときネグレクトにあったAさんが施設で自分を大切にすることを取り戻す。二つめは、いろんな人のインタビューを聞くことで自分を大切にすること、他人を大切にすることを考えさせる。
		(15分)		
49	子ども	インターネットの向こう側	2009	高校で学校裏サイトを使ったネットいじめが起きる。また、なりすましのプロフを作られ被害を受ける生徒も出てくる。担任は、これらは人権侵害であると、生徒や保護者と話し合う。
		(26分)		

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
50	子ども	ハードル (84分)	2004	小学6年生の主人公は、友人の万引きを目撃する。しかし、友人の名前を言わなかったために犯人と誤解される。周りの大人も信じてくれないので傷つく。中学生になって部活への入部を断ったのが原因でいじめを受け、大きな事件が起きるアニメ。
51	障害者	軽度発達障害 —障害の支援の考え方— (73分)	2010	児童の支援に当たる教師や青少年団体の指導者向けに、軽度発達障害についての医学的事柄や支援時に必要な考え方を説明している。
52	同和問題	私の中の差別意識 —部落差別問題から考える— (24分)	2010	あからさまな部落差別は影を潜めたが、結婚差別や就職差別は残っている現状である。差別された人々の心の痛みをドキュメンタリーで伝え、どうすれば差別がなくなるのかを考えるきっかけ提供している。
53	インターネット	インターネットと人権 (22分)	2010	インターネットに関して起こっている実際の人権侵害を取材し、その背景やインターネットの特性について考え、情報化社会の中で私たちがどうすればいいか考える。
54	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第8巻 ぬくもりを感じて —刺激的ナイスガイ中倉茂樹— (30分)	2006	徳島県に生まれ、現在警備会社で働きながら、年間70回に及ぶ部落差別をなくすために講演活動を続けている。内容は、いじめにあい続けた小学校時代、部落民宣言で知ったぬくもり、結婚差別との戦い。
55	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第13巻 母娘で問うた部落差別 —坂田かおり・愛梨・瑠梨— (30分)	2010	鳥取県米子市を拠点に活動する坂田かおりさん。愛梨さん、瑠梨さんとの母娘講演が今大きな反響を呼んでいる。部落差別の実体験をもとに、あらゆる差別にNOを訴える。
56	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第14巻 人権感覚を磨きませんか —大湾昇— (30分)	2010	沖縄出身の父と部落出身の母の下、徳島県で生まれ育った大湾さん。心理テストや自筆のマンガを使ったユニークでユーモラスな講演が、人権問題をわかりやすく説く。
57	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第15巻 夫婦で差別と闘います！ —石井眞澄・千晶— (30分)	2010	琵琶湖のほとり、結婚3年の石井夫妻。部落出身の妻と部落外の夫は、結婚差別を契機に講演活動を始めた。異なる立場からの夫婦講演が差別の実態を重層的に暴いていく。
58	人権全般	人権のヒント 地域編 「思い込み」から「思いやりへ」 (25分)	2010	喫茶店のママのところに、さまざまな思いを抱く人々が集まる。その交流の中から人権のヒントを考え、思いやりことの大切さを理解する。
59	人権全般	人権のヒント 職場編 —気づきのためのエピソード集— (22分)	2010	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃気づかない人権のヒントを探り、職場で考えるべき人権問題を提起する。男女の役割・セクハラ・パワハラ・障害者との共生・同和を含む。
60	女性	女性の人権シリーズ 暴力は愛じゃない！ —男女交際のハラスメント— (21分)	2011	由香は恋人の石村からメールにすぐ返信しないと暴力をふるわれ行動を監視された。両親に受け止めてもらったことのない由香は愛に飢えていたため、石村の愛を信じていたが、先輩からのアドバイスで、自分の弱さに目覚めていく。
61	女性	女性の人権シリーズ 職場いじめは許さない！ —職場のモラル・ハラスメント— (19分)	2011	正一の職場では、部下の飯田が、交際を断られた腹いせに妻越友美にいじめを行っていた。妻越は正一に相談するが、その苦しみを受け止められない。やがて妻越は自殺未遂を起こす。労務担当者から正一の人権意識の低さを指摘される。
62	女性	女性の人権シリーズ 夫の虐待を許さない！ —夫婦のモラル・ハラスメント— (19分)	2011	和枝は、夫の正一に侮蔑的な言葉を浴びせられるが、反論することを許されない。デートDVに遭っている娘の由香も威圧的な父に萎縮していた。正一に、交際している女性がいるとわかりながら黙認してきた和枝は、ある日、精神的に追い込まれ交通事故に遭ってしまう…。
63	子ども	クリームパン 「いのちと人権」 (36分)	2011	子どもへの虐待や若者の自殺などの事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、「いのち」について自分の問題として受け止めてもらえるようなドラマ仕立てとなっている。
64	人権	内定者からの手紙 —公正な採用選考のために— (26分)	2009	公正な採用選考の基本となる人権尊重の意識が、採用選考のプロセスの隅々まで、会社全体に広くいきわたることの重要性をテーマにして作られている。

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
65	子ども	いじめケース・スタディ —みんなで考えよう— (16分)	2011	いじめには無視、暴力、プロフ、ブログ、掲示板での誹謗中傷がある。それぞれのケースに合わせて、どう対処すればいじめ被害が解決できるか、再現ドラマを交えて、尾木直樹先生がわかりやすく解説する。
66	セクハラ パワハラ えせ同和	あなたの職場は大丈夫？ セクハラ・パワハラ・えせ同和行為 (46分)	2011	宴席でのお酌を強いられたり、上司に食事に誘われたりするセクハラ問題。自分だけが上司につらく当たられるパワハラ問題。えせ同和への対処法が具体的に語られる。
67	同和問題	差別意識の解消に向けて（第1巻） 一般向け 人権のまちづくり (29分)	2012	大阪府内のまちづくりの現場を訪ね、差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝える。
68	同和問題	差別意識の解消に向けて（第2巻） 企業向け 宅地建物取引における土地差別 (23分)	2012	同和地区に対する忌避意識が宅地建物取引でどのような差別として現れるかドラマで再現し、取引業に携わる人たちのインタビューを通して、その対処法を考える。
69	同和問題	差別意識の解消に向けて（第3巻） 行政向け 土地差別問題を考える (24分)	2012	購入しようとする土地や住もうとする校区が、同和地区かどうかとの問い合わせがあった場合、行政職員としてどう対応すべきかを考える。
70	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第3巻 あした元気になあれ —元気配達人・松村智広— (27分)	2000	松村智宏さん、1957年生まれ、43歳。顔の見える教師として子どもたち中に飛び込み、人間を育てることを決意した松村さんの姿を追う。（VTR148もある。）
71	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第6巻 差別っていったい何やねん —歩く水平社宣言・川口泰司— (30分)	2004	世代を超えて伝えなければならない強い思いがある。川口泰司さんは、26歳、その若さあふれる実践と講演活動から、人権文化の明日が見えてくる。（VTR151もある。）
72	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第16巻 ドラゴン流“人権とダンス” —松本柳子— (30分)	2011	京都市内の部落で育ったドラゴン先生が、ダンスサークルを結成して、ダンスで育む人とのつながり、心の癒しをめざす10年間の取り組みを語る。
73	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第17巻 仕事作りが私の仕事 —植波鈴枝— (25分)	2011	解放運動に生きた父の心を継ぎ、同和地区人材雇用開発センターに就職して20年、就職困難者の就労支援を通して人権確立の社会づくりに取り組む姿を伝える。
74	人権全般 高齢者	桃香の自由帳 (36分)	2012	小学2年生の桃香の行動から、日常の何気ない言動をふり返ることで、私たちが見失いつつある、人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける。
75	人権全般	それぞれの立場それぞれのきもち 職場のダイバーシティ (32分)	2011	年代や経験、価値観の異なる人たちがどのような思いを持っているかを描き、コミュニケーションの重要性とダイバーシティの考えに沿って行動することの大切さを伝える。あわせてユニバーサルデザインの実際にもふれている。
76	高齢者 女性 パワハラ 同和問題	今、地域社会と職場の人権は (36分)	2012	増える高齢者問題、子育てする女性の問題、ハラスメント問題、同和問題に視点を当て、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけていく4部構成のドラマである。
77	人権全般	えっ！これも人権？ —4コマ劇場より— (30分)	2012	吉沢京子が進行役で、フィクションだが、日常ありがちな風景としての 人権問題を取り上げ、子どもの巻・暮らしの巻・会社の巻の3部構成で問 いかけるミニドラマである。
78	人権全般	一人ひとりの世界人権宣言 第1巻 (30分)	2012	世界人権宣言の成立や内容について説明。あいりん地区の「むすび」に よる人権の紙芝居活動を紹介。さらにかってハンセン病患者として隔離 された人の姿を追っている。
79	人権全般	一人ひとりの世界人権宣言 第2巻 (29分)	2012	世界人権宣言の成立や内容について説明。あいりん地区の「むすび」に よる人権の紙芝居活動を紹介。さらに障害者の車椅子ダンスの組み 組みから障害者の人権について語っている。
80	人権全般	一人ひとりの世界人権宣言 第3巻 (30分)	2012	世界人権宣言の成立や内容について説明。あいりん地区の「むすび」の 人権の紙芝居活動を紹介。第1巻と同じ。さらにかってハンセン病患者と して隔離された人の姿を追っている。

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
81	ホームレス	人権ってなあに 第9巻	2011	野宿生活者の現状や前向きに生きようとする姿、彼らの仲間を支える市民の活動、そして行政の取り組みを紹介する。
		温もりある社会を		
		—野宿生活者とともに— (40分)		
82	障害者	人権ってなあに 第10巻	2011	障害者にかかわる4つの事例と、障害者のインタビューを通して障害とは何かを伝える。①視覚障害者、②精神障害者、③身体障害者、④知的障害者などが生き生きと暮らしている実情を伝える。
		—この街で一緒に— (42分)		
83	女性	人権ってなあに 第12巻	2011	非正規労働者、職場でのセクハラ、家庭でのDVなどについて。女性たちの声に耳を傾け、均等待遇、女性の人権を確立する活動を取り上げ、男女平等に向けた可能性を考える。
		—誰でもどこでも—		
		～男女平等をめざして～ (40分)		
84	同和問題	どうしてそんなことを聞くの	2010	企業が採用選考を実施する際、公正なエントリーシートを使用することが大切だが、そのエントリーシートあり方と採用選考担当者に必要な情報を提供している。
		—公正な採用選考のために— (27分)		
85	子ども インターネット	1 勇気のお守り	2012	1 転校生の林太郎は級友との事件をきっかけで学校を休むようになる。しかし、人権SOSミニレターによって立ち直る。 2 洋平は、学校裏サイトへの書き込みによって学校を休むようになる。しかし人権110番への相談やクラスでの話し合いを通して、その問題について考える。
		2 自分の胸に手を当てて		
		アニメ (17分)		
86	障害者	新ちゃんがないた！	2012	身体に障害のある新ちゃん、彼を取り巻く子どもたちの生活を通して、身近にある差別について考えるための教材。精一杯生きる新ちゃん、「新ちゃんを特別あつかいしないで」と訴えるお母さん。障害を持つ人に同情や憐れみの気持ちで接するのではなく、お互いを理解し合い、ともに生きていくことの大切さを訴える。
		東映株式会社 (36分)		
87	子ども	しらんぷり	2013	アキラはドンチャンがいじめられているのを目撃した。いじめの矛先をかわすため、もやもやした気分のママと傍観するアキラ。ドンチャンが学校に来なくなったある日、おでん屋のおじさんに出会って……。
		文部科学省選定アニメ		
		1990年教育映像祭優秀作品賞 東映株式会社 (21分)		
88	デートDV	デートDVって何？	2012	若者が交際相手との間で、暴力の被害者にも加害者にもならず、対等な関係を築けるよう、事例を交えながらデートDV防止について学ぶ。
		～対等な関係を築くために～ 人権教育啓発推進センター (22分)		
89	虐待	虐待防止シリーズ	2013	「児童虐待」、「高齢者虐待」、「ドメスティック・バイオレンス(DV)」を取り上げ、子どもや高齢者、配偶者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門家のコメントを紹介する。ドラマを通して、虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待の防止・解決について考える。
		児童虐待・高齢者虐待・DV (46分)		
90	人権全般	チビ六 二死満塁	2013	「二死満塁」それはチビ六が迎えた大ピンチ。少年野球チームエッグスを中心に町の人気者チビ六の勇気と友情を笑いと涙で描く児童劇大作
		文部科学省選定 (50分)		
91	人権全般 幼児 小学校 低学年	手をつなごう	2013	学校や幼稚園、保育園ならびに家庭において、親しみやすい形で人権問題とは何かを簡単明瞭で分かりやすく問いかけ、人権への正しい理解と認識を深める。(絵本10作品を収録)
		浜松市人権啓発センター (70分)		
92	パワハラ	職場の日常から考える	2012	ある会社で起こる様々な出来事(パワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心に)を一本のドラマで描く。より働きやすい職場をつくるために、働く人がそれぞれの立場から、「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのかを学ぶ。
		パワーハラスメント (28分)		
93	障害者	勇気あるホテルと とべないホテル	2013	羽がちちんで生まれた為にとべないホテルと、彼を励まし、助ける仲間のホテルたち。足の不自由な妹の為にホテル取りにやってきた姉と弟。ホテルと子どもたちとのふれあいを通して、やさしさと、思いやりの大切さを描く。
		(アニメーション) 文部科学省選定 (17分)		

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
94	高齢者	ためきのいる町 文部科学省選定 (52分)	2013	山あいの美しい田舎町で、やきもの一筋に生きるがんこじいさんと、ものを創造する喜びを知る子どもたち。都会から遊びに来たとも子、わんぱく少年五郎とつとむが、おじいちゃんと家族の心のすれ違いを救う心あたたまる感動の物語。
95	人権全般	[シリーズ第1弾] Jun&Kei の企業と人権 (29分)	2013	企業にとって時代のキーワードは「人権・環境・安全」を言われているが、「人権問題って本当に必要？」との声はまだ多いのが現実。人権漫才で「個人情報」、「男性・女性」、「障害者」、「外国人」、「部落差別」をわかりやすくエスコートする初級・入門編。
96	障害者	[シリーズ第2弾] 企業と人権 構えない 隠さない 飾らない ～障害者雇用 最前線～ (36分)	2013	特例子会社から地域の独立企業、街の洋菓子店まで、自前の知恵と工夫で障害者雇用に取り組む最新のユニーク7事例を徹底取材。決められたから守る、義務だからやるという消極姿勢とは無縁に、障害者の隠れた「能力」豊かな「才能」に気づき、引き出し、戦力化するための具体策が満載。
97	外国人	[シリーズ第3弾] 企業と人権 「外国人労働者問題から多民族共生を考える」 (32分)	2013	研修・技能実習制度を利用する中堅建設会社の人材育成・確保の実態をドキュメント。どう人権問題と向き合ってきたか。労働者は生活者との視点で地域の支えにも触れていく。
98	障害者	知的障害者の雇用への道 ～歩みはじめた医療現場の実践から～ (27分)	2013	障害者雇用が困難と思われてきた医療現場。大阪府済生会とエル・チャレンジが共同で、病院の仕事創りから雇用まで一貫した就労支援を記録した。共に働く意味を考えていく。
99	子ども	わたしたちの声 3人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテスト」 入賞作品をもとに～ (45分)	2013	「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品を原案とし、3人の作者の中学生が人権について考えを深めていく過程をドラマで描く。
100	子ども インターネット	小学生のためのケータイ・ネット教室 ～こんなトラブルに気をつけて～ (30分)	2012	急速に普及が加速する携帯電話やパソコン。小学生の携帯電話少輔率も年々増加している。本作品では、携帯電話を利用してトラブルに巻き込まれた小学生の事例を扱い、安全で正しい使い方を解説する。
101	障害者	モップと箒（ほうき） —大阪発の障がい者雇用—（教材版） 厚生労働省推薦 文部科学省選定 (30分)	2011	働きたいと願う人たちがいる。それを叶えてあげたいと願う人たちがいる。知的障がい者の就労支援という人と人とが真剣に向き合う現場。1年半の密着取材の中で見たものは・・・。笑顔と感動の記録は働くことの意味を今一度問いかけていく。
102	人権全般	ほんとの空 文部科学省選定作品 (36分)	2014	誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちが我がこととして思うこと。すべての人権課題を自分に関わることとしてとらえ、日常の行動につなげていくようにと訴える。
103	人権全般	新・人権入門 (25分)	2014	複雑化する人権課題は、する側、される側の認識を曖昧なものにしていきます。それは無意識のうちに相手を傷つけかねないということです。本作はドラマパートと、それを演じた俳優たちがそのシーンを振り返るパートの2部構成になっています。俳優たちの意見交換を通して、視聴者も一緒になって学ぶことのできる教材です。
104	同和問題	人権アーカイブ・シリーズ ①同和問題～過去からの 証言、未来への提言～ ②同和問題 未来に向けて (①61分 ②19分)	2015	わが国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、その解決のために次世代へ伝承するものとして制作された。内容は2本立てで構成され、①は行政や企業等の様々な団体における人権教育・啓発に携わる職員等向けで、身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯や問題の本質等、②は一般向けで、ドラマを見ながら一般市民を対象とした啓発にも使用できる内容となっている。 *本DVDは在庫が2本あります。
105	様々な人権	人権は小さな気づきから (34分)	2014	人権は身近なところに存在し、見た人が心のどこかに潜む差別心に気付くことができるよう、8つの身近な人権問題を取り上げている。1テーマ4分程度で、具体的なケースを基に「あなたはどうしますか?」「あなたはどうぞおもいますか?」と投げかけてくる。【8つの問題】いじめ(SNS)、子ども、障害者、風評被害、虐待、女性、高齢者、病気を患った人。

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
106	家庭人権 こども LGBT 障害者	家庭の中の人権	2014	人権に対する意識の基盤は、家庭の中で生まれていく。このビデオは、両親と人生の巣立ちを迎えた子供たちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げている。【収録テーマ】他人の噂、子どもの就職・結婚、LGBT、障害者、多様性 *本DVDは在庫が2本あります。
		カラフル		
		(31分)		
107	LGBT	性的マイノリティと人権	2015	性的マイノリティの入門編として作成され、チャプター5から構成されている。(1)性的マイノリティとは(2)ドラマ「トランスジェンダーの中学生 陽菜の場合」(3)性的マイノリティが置かれた現状(4)ドラマ「同性愛の会社員 雄輔の場合」(5)誰もがいきいきと暮らせる社会
		(30分)		
108	全国人権 作文コン テスト入 賞作品朗 読	未来を拓く5つの扉	2015	全国中学生人権作文コンテストの入賞作品5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介している。(1)本当の国際化とは(2)電車内に咲いた、笑顔の花(3)立ち止まる(4)NO!と言える強い心をもつ(5)絆 その他(落合恵子審査委員長からのメッセージ)
		(46分)		
109	こども 同和問題 障害者	imagination	2015	何気ない日常の中で他の人の「心」を想像することをおろそかにしていませんか・まず、「想像」すること、相手をしること、想うこと。そこから人と人がつながる。あなたは、イマジネーション出来ていますか？
		イマジネーション		
		想う つながる 一歩踏み出す (34分)		
110	患者	心のケアと人権	2011	主人公は、職場の配置転換後にストレスと仕事の過重によりうつ病と診断された。周囲は「さぼり」「仕事のできない言い訳」と陰口を叩く。主人公の今後の対処について悩む上司は、人事担当者と共に問題の解決について話し合う。
		職場編		
		(22分)		
111	患者	人権アーカイブ・シリーズ	2016	ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業の人権啓発に携わる職員などが身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。*本DVDは在庫が2本あります。
		①ハンセン病問題		
		②家族で考えるハンセン病 (①56分 ②20分)		
112	同和問題	部落の心を伝えたい	2013	「夫婦で闘う部落差別」「400事例に学ぶ」「他人事ではなく」からなる。高知の被差別部落に私生児として生まれ徳島に移り住む。地区外の出身の夫と共に30年解放運動を続ける。結婚差別の相談に奔走し、自らの問題として考えて欲しいと願い活動を続けている。
		結婚差別400事例		
		(28分)		
113	同和問題	部落の心を伝えたい	2013	「地元小学校に復帰」小学校教師、全国同和教育研究協議会、大阪府教育委員会等を通じ人権教育に深く携わる。教育のチカラを信じる日々。「三つの明石さん」、「同和教育と人権教育」講演では自分の信条で職場に元気と勇気を与える。
		心の窓を拓いて		
		(30分)		
114	その他	ボクの居場所	2016	過去に犯罪や非行をした人を雇い入れ、その立ち直りを支えている「協力雇用主」と、そこに働く人々の姿を密着取材して、立ち直りのために必要なことは何かを示している。
		(30分)		
115	人権全般	わっかカフェへようこそ	2016	街の路地にたたずむ小さな和カフェにはさまざまな人々が店に集い、交流する様子が描かれています。店のオーナーとお客との会話から3つの身近な人権問題(インターネット、高齢者、外国人)について、大切なことを学んでいきます。
		(35分)		
116	障害者	聲の形	2016	現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを自然に考える事のできる原作の「聲の形」の物語を基本に、教材としてのテーマを付加したドラマ形式の学習教材です。
		道徳教材ドラマ		
		(30分)		
117	外国人	外国人と人権	2017	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会を作り上げるために何が出来るかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。*本DVDは在庫が2本あります。
		ちがいを認め、ともに生きる		
		(33分)		
118	インター ネット	インターネットと人権人権	2017	主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用するうえでの危険性や、安全な利用法・対策について、分かりやすくまとめました。*本DVDは在庫が2本あります。
		加害者にも被害者にもならないために		
		(30分)		

番号	分野	題名・制作者名（時間）	発行年 取得年	内 容
119	全国人権 作文コン テスト入 賞作品	わたしたちが伝えたい、 大切なこと (31分)	2017	入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して、「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。
120	その他	フェアな会社で働きたい (25分)	2017	人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権の在り方について学ぶ教材として制作しました。
121	障害者	障がいを超えて (30分)	2017	障がい者は、自分とは違う世界の人……。そんな「心のバリア」を、あなたも感じたことはないですか。このビデオに出ている人たちの多くも、最初は壁を感じていました。しかし相手に向かって一歩踏み出すことで、必ず壁には穴が開き、そこから新しい景色が見える……。そんな3つの事例を追いかけてきました。
122	同和問題	そんなの気にしない (17分)	2017	この作品は、二人の友達同士が主人公です。タイトルの「そんなの気にしない」は、親友に自分が同和地区出身だということを告白したときに返ってきた言葉です。告白した方は、相手にもっと知って欲しかった。告白された方は、相手がそのままの相手でも何も変わらないことを伝えなかった。しかし、その一言がきっかけで二人はすれ違っていきます。
123	同和問題	あなたにつたえたいこと (36分)	2017	インターネット時代における同和問題について学ぶ教材として制作しました。
124	女性	あした咲く (36分)	2018	この作品には、生き方の異なる姉妹が登場します。独身で会社員の妹・茜と、専業主婦の姉・翠。それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えています。姉妹での対立や、父との対話、そして、地域の人々とのふれ合いを通して、別の視点や価値観に気づきます。女性はもちろんすべての人が、「自分の花」を生き活きと咲かせることができる社会の実現を目指すきっかけとなるよう作成された、人権啓発ドラマ。
125	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第2巻 人の値うちを問う —人権の詩人・江口いと— (25分)	2018	人権の詩として広く知られる「人の値うち」の作者であるいとさんは、息子の差別、孫の差別と三世代にわたる差別を経験してきました。就職・結婚・学校現場での差別体験に基づく人間存在への視点は鋭く、しかし暖かいもの。解放の希いに生涯を賭け続ける、いとさんの人権ドキュメンタリー作品。
126	同和問題	部落の心を伝えたいシリーズ第4巻 人の世に熱と光を —西光寺・清原隆宜— (26分)	2018	21世紀の人権文化の思想原点である「水平社宣言」。その精神を清原隆宜さんは、ズバリ「水平のものさし」の見直しと言っています。人は何故平等になれないのか、人は何故尊敬しあえないのか、西光万吉の系譜を引く清原隆宜さんを通して、「水平社宣言」の核心を描いた作品。
127	高齢者	ここから歩き始める (34分)	2018	この作品は、「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる、介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材。